



子どもの森づくり通信

NPO法人
子どもの森づくり推進ネットワーク
子森ネット・定期リリース
(2011年12月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
<http://www.kodomono-mori.net> E-mail:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



2011年もあと数日となりました。

今年は未曾有の災害が多発する、つらく、悲しいことの多い年となってしまいました。

被災された方々には、あらためて心よりお見舞い申し上げます。

2012年が、皆様にとって平穏な年となります様お祈り申し上げます。

(目次)

2011年「子どもの森づくり運動」活動報告

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
(社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C 富良野自然塾
全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会
NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会
(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



<2011年「子どもの森づくり運動」活動報告>

今月号では、今年一年の活動をふり返って、「子どもの森づくり運動」の主な活動報告をお送りします。

(その事情で、通常の活動レポートはお休みし、2012年1月号より再開します。ご了承願います。)

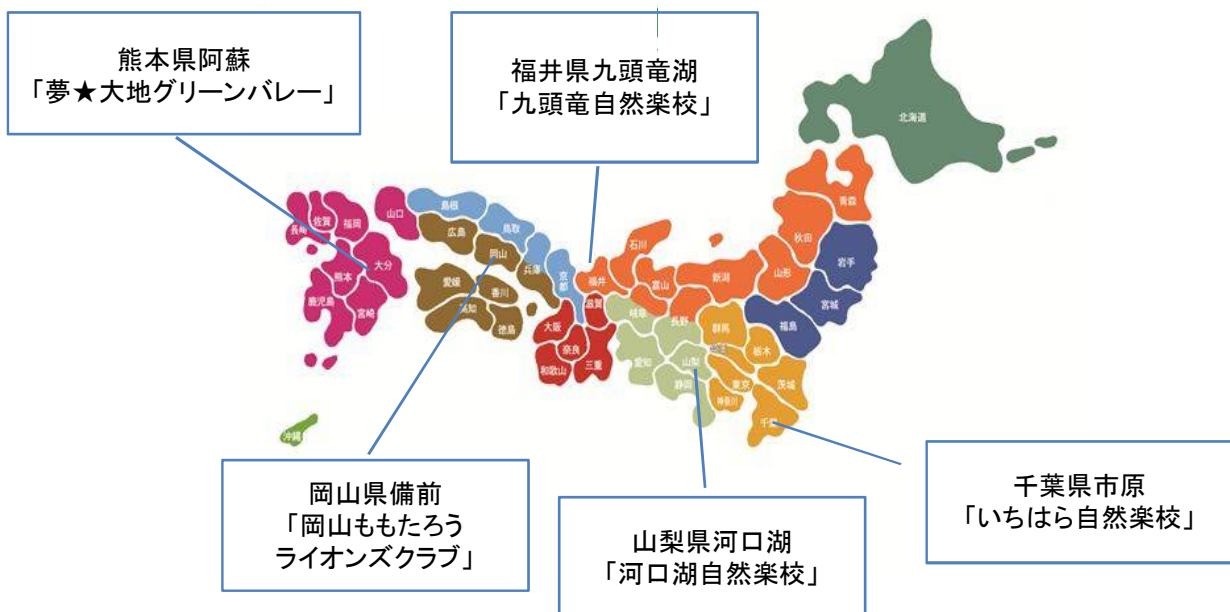
(1) 植樹活動

2010年からスタートした「子どもの森づくり運動」フラグシップ園(JP園)の植樹活動は、2011年も活発に実施され、12月現在、全国に36か所の「子どもの森」がうまれました。



(2) ブロック別植樹フィールド

事務局では、かねてより今後の活動の広がりに向けて、ブロック別の植樹フィールドを開発してまいりましたが2011年12月現在、下記団体の協力を得て、全国で5か所の共用の植樹フィールドが開設されました。



(3) 普及・広報活動

①春:「JP子どもの森づくり運動」全国植樹活動キックオフイベントを開催しました。

「国際森林年」の2011年に、全国で予定されている「JP子どもの森づくり運動」植樹活動のキックオフイベントとして、東京都練馬区「清心幼稚園」の子どもたちが、3年間、園で育てたどんぐりの苗木をサンシャインの植栽コーナーに仮植えました。植えられた苗木は、後日、千葉県の実用植樹フィールドに植え換えられました。

②夏:ブロック別植樹フィールドを拠点に、サマーキャンプを実施しました。

サポート団体との協働で、ブロック別植樹フィールドを拠点に普及活動を目的とするサマーキャンプを開催しました。

●いちはら自然楽校「森のちからキャンプ2011」

- ・日時:2011年8月3日～5日
- ・会場:千葉県「市原市民の森」

●九頭竜自然楽校「森と湖のキャンプ2011」

- ・日時:2011年8月5日～7日
- ・会場:福井県「九頭竜湖」



③秋:国際森林年記念イベントに参加しました。

【国際森林年記念「高尾の森・ふれあいと学びのキャンペーン」キックオフ式典】に、広報活動として参加しました。

- ・日時:平成23年10月1日(土) ・会場:東京都八王子市 高尾登山電鉄「清滝」駅前
- ・主催:高尾の森・ふれあいと学びのキャンペーン実行委員会 公益社団法人 国土緑化推進機構



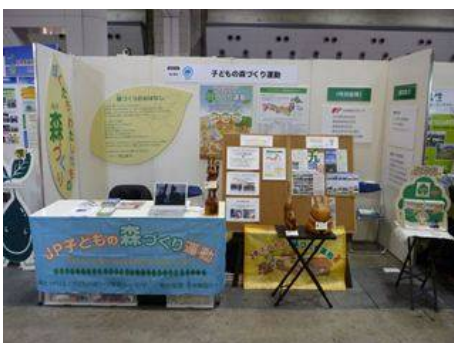
会場ステージにて広報活動



チェーンソーカービング・デモ

④冬:「エコプロダクツ2011」に今年も出展しました。

12月15日(木)から17日(土)の期間、東京ビッグサイトで開催された国内最大の環境展「エコプロダクツ2011」に今年も出展しました。会場内環境コミュニケーションステージでは、「子森ネット」の清水代表理事が、生物多様性条約事務局長のアハメッド・ジョグラフィさんたちと共に、東北復興グリーンウェイブをテーマのトークショーに参加し、「子どもの森づくり運動」の活動プレゼンテーションを実施しました。



展示ブース



活動プレゼンテーション

⑤「東日本大震災」被災地での普及活動

「子どもの森づくり運動」では、現在、多かれ少なかれ放射能対策として園外活動が規制されている被災地の幼稚園・保育園に対してこそ、比較的園内での体験活動が多い「子どもの森づくり運動」の自然・環境体験プログラムを提案させてもらうべきと考え、2011年9月12日、13日の両日、宮城県と岩手県のフラグシップ園との協働で、被災地での普及活動を実施してまいりました。今回は、当運動のスペシャルサポーターである栗田宏武さんに、活動オリジナルのプランターを含むチェンソーカービングのデモンストレーションをお願いしました。

完成したプランターは、フラグシップ園のお友だち園で、運動にご興味を持っていただいている園に対して、普及用の絵本、紙芝居と共に提供されました。

●宮城県「バンビの森保育園」における活動

・日時：2011年9月12日（月）

・活動：地元の里山保全活動団体からご提供いただいた「塩害立ち枯れ木」の杉材を使用。

製作されたプランターは、「バンビの森保育園」のご紹介で仙台市内の「柳生もりの子保育園」、及び「六丁の目マザーグース保育園」の2園に普及用絵本、及び紙芝居と共に提供されました。



●岩手県「駒形保育園」における活動

・日時：2011年9月13日（火）

・活動：「駒形保育園」は、由緒ある「駒形神社」に隣接しています。今回は、神社で間引いた木材をご提供いただき、栗田さんにプランターとカービング作品を製作していただきました。製作されたプランターは、奥州市の「もみじ保育園」、「むつみ保育園」に普及用絵本、及び紙芝居と共に提供されました。



(4)事務局からのお知らせ

事務局は、2011年12月29日～2012年1月4日の期間、お正月休みとなっております。

新年1月5日より通常業務を再開します。どうぞ、良いお年をお迎え下さい。